

## 対象事業資料

## 目次

	ページ
・ コワーキングスペース運営事業費補助金	1
・ 行政番組放送事業	2
・ 電算機器維持経費	3
・ 情報セキュリティ強化対策事業	4
・ デジタル変革推進事業	5
・ デジタルマーケティング施策推進事業	7
・ テレワーク用パソコン等調達事業	8
・ テレワーク施設整備事業費補助金	9
・ 住民税試算システム導入事業	10
・ 老人福祉施設感染拡大防止対策事業	11
・ 地域子育て支援団体感染拡大防止対策事業	12
・ こども発達支援センター感染拡大防止対策事業	13
・ 保育所等感染拡大防止対策事業	14
・ 保健福祉センター感染拡大防止対策事業	15
・ 新型コロナウイルス感染者周辺検査事業	16
・ 斎場感染拡大防止対策事業	17
・ 新型コロナウイルス感染症に対応する医療提供体制等整備事業	18
[3条予算：繰出金（負担金交付金）] ※病院事業会計への一般会計繰出金	
・ 新型コロナウイルス感染症に対応する医療提供体制等整備事業	19
[4条予算：繰出金（他会計出資金）] ※病院事業会計への一般会計繰出金	
・ 島田市立看護専門学校実習用シミュレーター購入事業	20
[4条予算：繰出金（他会計出資金）] ※病院事業会計への一般会計繰出金	
・ 島田市立看護専門学校空間除菌脱臭機購入事業	21
[4条予算：繰出金（他会計出資金）] ※病院事業会計への一般会計繰出金	
・ 荒茶加工事業継続給付金	22
・ 商品開発支援事業	23
・ 無料通信アプリクーポン事業	24
・ 消費回復支援事業費補助金	25
・ 地域交流センター等感染拡大防止対策事業	26
・ オリンピック・パラリンピック合宿経費	27
・ 道路環境改善事業	28
・ 新しい生活様式住宅リフォーム支援事業	29
・ 防災施設・資機材整備事業	30
・ 中学校施設改修事業	31
・ 公民館施設感染拡大防止対策事業	32
・ 社会教育施設無線 LAN 環境整備事業	33
（公民館、野外活動センター、山村都市交流センター）	
・ 社会教育課所管指定管理施設感染拡大防止対策事業	34
（文化施設、楽習センター、野外活動センター、山村都市交流センター）	
・ 図書館感染拡大防止対策事業	35
・ 博物館感染拡大防止対策事業（本館、分館）	36
・ 社会体育施設感染拡大防止対策事業	37

## コワーキングスペース運営事業費補助金について

### 1 事業概要

個人事業主やフリーランス、企業のテレワーカーなど様々な働き手に仕事の間を提供、仕事の間が共有されることで、利用者の新たな発想や新ビジネスの創出につながるほか、ICTを活用した多様な働き方を推進することを目的に、コワーキングスペースの設置・運営等に対して補助する。

設置場所は、駅前の立地を生かした島田商工会議所ビル1階の部屋とする。

財源として当該交付金のほか、国の令和2年度第3次補正予算で新たに措置された「地方創生テレワーク交付金」を活用する。

### 2 補助限度額、対象経費及び補助対象者

補助限度額：5,280千円

補助対象経費：施設改修経費、備品購入費、運営経費

補助対象者：島田ICTコンソーシアム

### 3 対象期間

令和3年4月から令和4年3月まで

### 4 補正予算額

事業費：1,780千円（当初予算分3,500千円に追加）

交付金充当額：2,300千円（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

その他財源：2,640千円（地方創生テレワーク交付金（国庫補助金））

一般財源：▲3,160千円

### ※地方創生テレワーク交付金

概要：サテライトオフィス、シェアオフィス、コワーキングスペース等の施設整備・運営や、民間の施設開設・運営への支援等、地方創生に資するテレワークの推進により地方への新たなひとの流れを創出する地方公共団体の取組を支援する国の交付金（令和2年度第3次補正予算で、令和3年度に全額繰越予定）。令和3年度4月中旬頃、内示、交付決定の予定。

補助率：1/2

## 行政番組放送事業について

## 1 目的

新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けている市内事業者を応援するため、FM島田の番組内で、店舗情報等の企画、放送を行う。

また、おびりあサテライトスタジオを活用することにより、中心市街地の賑わいを創出し、FM島田と市内事業者や商店街との連携強化を図る。

## 2 事業対象

## (1) コロナ禍における市内店舗応援放送事業

主にLINEクーポン事業参加店を中心に、FM島田の夕方のワイド番組の中で、パーソナリティの読み上げや店舗スタッフの番組出演により、各店舗が行う感染対策や商品などのPRを行う。コロナ禍でも安心して店舗を利用できる機運の醸成や、疲弊する地域経済の活性化につなげる。

番組制作及び放送に係る経費を、FM島田に対し、広告料として支出するもの。

## (2) おびりあスタジオ機器更新経費負担金

コロナ禍において疲弊する市内店舗の応援放送を、中心市街地に位置するおびりあスタジオを拠点に行うため、放送に支障のある機器の更新経費をFM島田に負担金として支出するもの。

## 3 実施期間

## (1) コロナ禍における市内店舗応援放送事業

令和3年4月～12月

## (2) おびりあスタジオ放送機器更新経費負担金

令和3年4月～5月

## 4 事業費

臨時交付金対象事業費	: 5,312 千円
当初予算分	: 1,346 千円
放送機器更新経費負担金	: 1,346 千円
補正予算分	: 3,966 千円
市内店舗応援放送事業	: 2,600 千円
放送機器更新経費負担金	: 1,366 千円
臨時交付金充当額	: 4,200 千円
一般財源	: 1,112 千円

電算機器維持経費について

○Web セミナー使用ライセンス購入

1 事業概要

Web セミナー使用ライセンス（同時参加者数 500 人、使用期間 1 年間）を購入する。  
これにより、これまで現地に人を集めて開催していたセミナー及び講演会等を Web 上で開催することが可能になり、3 密対策となる。

2 事業対象

Web セミナーを開催する職員

3 実施期間

令和 3 年 4 月

4 補正予算額

事業費 : 245 千円

交付金充当額 : 100 千円

一般財源 : 145 千円

情報セキュリティ強化対策事業について

○仮想デスクトップ環境増設

1 事業概要

本庁舎、おおりり及び保健福祉センター以外の出先施設のグループウェア用 PC でインターネットの閲覧を可能にし、出先施設の職員が自席で Web 研修を受講できるようにする。

仮想デスクトップ環境増設事業

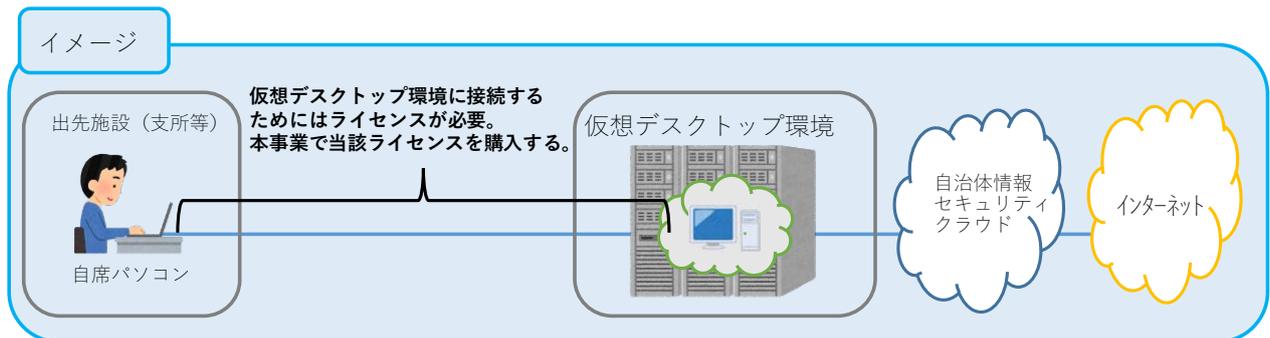
目的

出先施設の職員が自席でweb研修等を受講できるようにする。

実施内容

自席のパソコン（LGWAN接続系のパソコン）でインターネットを閲覧可能にする。自治体情報セキュリティクラウド（地方自治体の専用回線の利用）を経由してインターネットに接続する仮想デスクトップ環境を画面転送する方式で閲覧。当方式は本庁舎等職員のインターネット閲覧用に環境構築済みのため、パソコンの台数分ライセンスを追加購入し、設定を行う。

イメージ



2 事業対象

地方公共団体（本庁舎、おおりり及び保健福祉センター以外の出先施設職員）

3 実施期間

契約日の翌日（令和3年4月）から令和3年5月31日まで

4 補正予算額

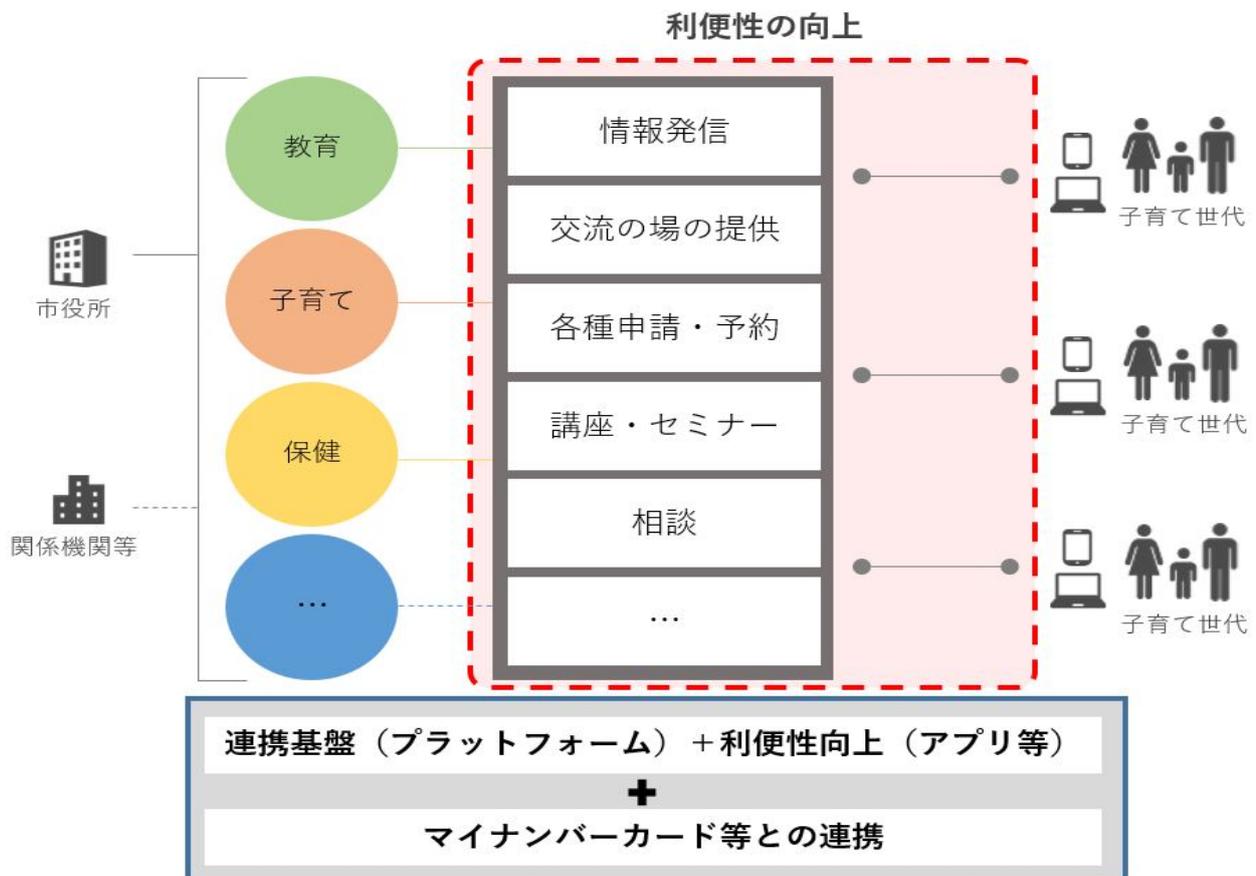
事業費 : 6,270 千円  
交付金充当額 : 5,000 千円  
一般財源 : 1,270 千円

デジタル変革推進事業について

○（仮称）母子健康アプリ基盤構築

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育て世代における環境も変化してきている。また、スマートフォンの普及を背景に社会全体が急速にデジタルシフトしてきている。こうした状況から、市と子育て世代との『接点』にデジタル技術を活用することにより、新型コロナウイルス感染症の対策にあわせ、子育て世代の利便性の向上を図る。



2 事業対象

子育て世代

3 実施期間

契約締結から令和4年3月31日まで

4 補正予算額

事業費 : 13,585 千円  
 交付金充当額 : 10,800 千円  
 一般財源 : 2,785 千円

## ○音声書き起こしサービス導入

### 1 事業概要

「進化したデジタル技術を活用して、人々の生活をより良いものに変革する」というDXの概念に基づき、音声を自動で文字情報に変換、かつ、リアルタイムで会議録の文字情報を編集できるサービスを導入する。

### 2 事業対象

- ・オンライン会議や相談時に、音声情報だけではなく文字情報が必要な方。
- ・会議録の作成が必要な職員。

### 3 実施期間

令和3年4月から令和4年3月まで

### 4 補正予算額

事業費 : 693 千円  
交付金充当額 : 500 千円  
一般財源 : 193 千円

デジタルマーケティング施策推進事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、各種産業の展示会の中止や移動の自粛など、市内企業におけるビジネスマッチング等の機会が喪失されている。また、「産業界のDX」を国も推進していることから、産業界におけるデジタル技術の活用の機運が高まっており、こうした変化に対応していくことが今後の産業振興には必要不可欠であると考えている。そのため、オンライン上で市内企業と市内外の企業等とのビジネスマッチングやイノベーションに繋げるためのプラットフォームを構築し支援していくことで、新たなビジネススタイルに対応した産業振興を図っていく。



2 事業対象

市内企業

3 実施期間

契約締結から令和4年3月31日まで

4 補正予算額

事業費 : 18,700 千円  
交付金充当額 : 14,900 千円  
一般財源 : 3,800 千円

テレワーク用パソコン等調達事業について

1 事業概要

コロナ禍においてWeb会議やテレワークの需要が高まっているため、庁外からLGWAN接続系のネットワークに接続して日常業務を行うことができ、Web会議にも対応できるパソコンを新たに10台購入する。

2 事業対象

Web会議やテレワークを実施する職員

3 実施期間

令和3年6月から令和4年3月まで

4 補正予算額

事業費 : 2,281 千円  
交付金充当額 : 1,800 千円  
一般財源 : 481 千円

## テレワーク施設整備事業費補助金について

### 1 事業概要

国が新たに創設した「地方創生テレワーク交付金」を活用して、湯日小学校跡地の利活用計画の一部として、地方でのサテライトオフィスの開設や、テレワークを活用した移住・滞在の取組を進める。

具体的には、湯日小学校跡地の利活用を進める事業者に補助金を交付し、校舎2階の一部を使用したテレワーク施設の整備事業費に対する補助金を交付することで整備を促進し、早期に事業を開始しようとするもの。

### 2 事業対象

湯日小学校跡地に、新たに事業用のテレワーク施設を整備し運営する事業者

### 3 実施期間

令和3年6月から令和3年9月まで

### 4 補助対象経費、補助率及び限度額

#### (1) 補助対象経費

- ・教室の改修に係る工事費
- ・テレワークに必要となる通信環境整備費
- ・備品購入費

#### (2) 限度額

- ・27,000千円（整備事業費30,000千円）

### 5 補正予算額

事業費 : 27,000千円

交付金充当額 : 24,300千円

地方創生テレワーク交付金 13,500千円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10,800千円

一般財源 : 2,700千円

## 住民税試算システム導入事業について

### 1 事業概要

市のホームページから専用の計算システムへアクセスできるリンクを設け、住民税の税額計算や住民税の申告書を作成ができる環境を整える。

これにより、利用者が市役所及び申告会場に来場しなくても、住民税の計算や申告書の印刷が可能となり、利便性の向上と来場者数の減少が図られ、新型コロナウイルス感染症対策にも繋がる。

### 2 事業対象

システム開設費用、月額利用料

### 3 実施期間

令和3年6月から令和4年3月末まで

### 4 補正予算額

事業費 : 594 千円

交付金充当額 : 400 千円

一般財源 : 194 千円

## 老人福祉施設感染拡大防止対策事業について

## 1 事業概要

市が所管している高齢者施設へA I 検温モニターを設置する。

## 2 事業対象

施設名	数量
老人福祉センターなごみの里	1 台
養護老人ホームぎんもくせい	1 台
川根デイサービスセンター	1 台
生きがい対応型デイサービスセンターふれあい	1 台
川根介護予防拠点施設	1 台
川根老人憩いの家	1 台

## 3 実施期間

令和3年4月1日から令和3年7月31日まで

※迅速な対応が必要になることから、発注は年度当初を予定している。

## 4 補正予算額

事業費 : 1,604 千円

交付金充当額 : 1,200 千円

一般財源 : 404 千円

地域子育て支援団体感染拡大防止対策事業について

1 事業概要

子育て支援の地域活動（つどいの広場事業）を行う団体（12 団体）へ新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を購入し配布する。

また、島田市子育て支援ネットワークの活動費の一部支援として、加入している 112 団体のうちボランティアとして自主活動している 20 団体（「つどいの広場」事業対象団体除く）に新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を購入し、配布および貸し出しをする。あわせて、コロナ禍で外出などができず、家にこもり、孤立しがちな子育てを支援する「ひとりじゃないでね応援団」に啓発用品を配布する。

2 事業対象団体

【つどいの広場】

おおりきしゃぼっぼ	ほっとサポート 「あい愛サロン」
旭町きしゃぼっぼ	湯日の子ども達を見守る会
大柳きしゃぼっぼ	お菓子や あさひちゃん
さんらいむきしゃぼっぼ	いなり なるちゃん食堂
番生寺きしゃぼっぼ	中溝町駄菓子屋コミュニティ『なかみぞさんち』
元島田きしゃぼっぼ	はつくらこども食堂

【子育て支援ネットワーク】

まいせるふ	島田市レクリエーション協会	島ママ Dream	踊る!弾む!母部!
しろやま読み聞かせクラブ	おはなし機関車	えのころ	おはなしアラカルト
生活クラブ生協	まめっちょ	Art da mama	すっぴん自然派育児
おひさまティンカーベル	しまだおもちゃ図書館でんでん虫	びよんたの会	リアンの会
ぼっかぼかサロン	go!go!Rokugo!Project	あすなる	子育てサロン「たんぼぼ」

3 実施期間 令和3年4月

4 補正予算額	事業費	645 千円
	交付金充当額	500 千円
	一般財源	145 千円

5 購入予定物品

【つどいの広場】

【子育て支援ネットワーク】

手指消毒液（36 本）	手指消毒液（100 本）
非接触手指消毒器（12 台）	足踏み式アルコールスタンド（3 台）
マスク（12 セット）	非接触温度計（3 本）
非接触体温計（12 本）	応援団ステッカー（200 枚）
	のぼり旗（100 本）
	うちわ（1,000 本）

## こども発達支援センター感染拡大防止対策事業について

## 1 事業概要

こども発達支援センターふわりにおいて、正面玄関及び子ども・保護者用の通用口にA I 検温モニターを設置し、常時体温測定を行うことで新型コロナウイルスの感染拡大防止に努める。

また、登降園時に各教室で保護者が送迎時間を記入しているが、その際、他人との筆記具等の共用による接触を避けるため、非接触タイプの登降園管理システムを導入し、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。あわせて施設のデジタル化を推進する。

※非接触タイプの登降園管理システムは、I CカードまたはQ Rコード等を端末にかざすことにより、正確な送迎時間を自動的に記録できる。

## 2 事業対象

こども発達支援センター（ふわり）

購入予定物品等

名称	数量
A I 検温モニター	2 台
タブレット、保護フィルム等	6 台
システム料、登録費用等	1 式
Wi-Fi 設備設定	1 式

## 3 実施期間

令和3年4月から令和4年3月まで

※迅速な対応が必要になることから、発注は年度当初を予定している。

## 4 補正予算額

事業費 : 2,026 千円

交付金充当額 : 1,500 千円

一般財源 : 526 千円

保育所等感染拡大防止対策事業について

1 事業概要

(1) A I 検温モニターの購入

公立保育園に出入りする業者や送迎の保護者などが、施設に入る際に検温等を行うためのA I 検温モニターを購入する。

(2) 新型コロナウイルス感染拡大防止のための備品等購入及び民間園への補助

保育所、認定こども園及び地域型保育事業所において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、保育所等の消毒など保育環境の改善に必要な経費を補助する。また、公立保育園については、必要な備品や消耗品を購入する。

①保育環境改善等事業に基づく感染拡大防止事業

②子ども・子育て支援交付金に基づく感染拡大防止事業

2 事業対象

(1) 島田市立第一保育園及び第三保育園

(2) ①保育所（公立園含む）、認定こども園（幼稚園型を除く）及び地域型保育事業所

②市内において、延長保育事業、一時預かり事業及び病後児保育事業を実施する①の施設並びに病児保育事業を実施する施設

3 実施期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

4 補正予算額 24,585 千円

(1) 事業費 : 535 千円

交付金充当額 : 400 千円

一般財源 : 135 千円

(2) ①事業費 : 12,500 千円

国庫補助金 : 6,250 千円

交付金充当額 : 5,000 千円

一般財源 : 1,250 千円

②事業費 : 11,550 千円

国庫補助金 : 3,683 千円

県補助金 : 3,683 千円

交付金充当額 : 2,900 千円

一般財源 : 1,284 千円

保健福祉センター感染拡大防止対策事業について

1 事業概要

乳幼児の相談や健診で使用する保健福祉センター乳幼児室の床（カーペット）について、清掃や消毒が安易にでき、ウイルスの増殖を防ぐことができる、ビニール製のクッションフロアへ改修し、衛生的な環境の確保と感染症拡大防止を図る。

2 事業対象

改修箇所：保健福祉センター1階 乳幼児室 面積：160 m<sup>2</sup>

改修内訳

クッションフロアの設置

既存カーペットの撤去等

3 実施期間

令和3年4月1日から令和3年8月31日まで

4 補正予算額

事業費 : 2,245 千円

交付金充当額 : 1,700 千円

一般財源 : 545 千円

## 新型コロナウイルス感染者周辺検査事業について

### 1 事業概要

幼稚園・保育所、学校及び高齢者施設等で新型コロナウイルス感染者が発生した場合等において、保健所長が濃厚接触者として特定した者以外で、当該感染者と接触した疑いがあるものを対象にした唾液を用いたPCR検査を市が無償で実施する。

### 2 事業の目的

保健所が行う疫学調査に基づく検査を補完することにより、施設等内での感染拡大防止の徹底及び市民の不安解消に寄与する。

### 3 対象施設

- (1) 幼稚園・保育所、認定こども園、発達支援事業所等
- (2) 小・中学校、放課後児童クラブ、高等学校、高等専修学校、大学等
- (3) 介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、障害者支援施設、障害者グループホーム、その他介護保険適用施設並びに介護保険法、障害者総合支援法及び児童福祉法における通所系サービス提供施設

### 4 対象者の要件

対象施設で新型コロナウイルス感染者が発生した場合において、以下の(1)から(4)までの全てに該当する者。ただし、65歳以上の者及び基礎疾患を有する者については、対象施設以外で感染者が発生した場合も対象とする。なお、対象施設の所在地が市外の場合は、市内に住所を有する者に限る。

- (1) 無症状である
- (2) 保健所の調査で濃厚接触者に特定されていない
- (3) 感染者と発症2日前以降に接触した疑いがある
- (4) 市が実施する他のPCR検査事業の対象とならない

### 5 実施期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

### 6 補正予算額

事業費 : 10,680 千円

消耗品費 検体容器等 @10,000 円×12 月=120,000 円

検査委託料 @4,000 円×2 か所×100 件×12 月×1.1=10,560,000 円

交付金充当額 : 8,500 千円

一般財源 : 2,180 千円

齋場感染拡大防止対策事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症対策のため、島田市金谷齋場1階の換気・空調設備を整備する。また、A I 検温モニターを島田市齋場及び島田市金谷齋場に導入する。

2 事業対象

換気・空調機器更新に係る経費

施設	数量
島田市金谷齋場	1 式

A I 検温モニター導入に係る経費

施設	数量
島田市齋場	1 台
島田市金谷齋場	1 台

3 実施期間

令和3年4月から令和3年10月まで

4 補正予算額

事業費 : 15,649 千円

交付金充当額 : 12,400 千円

一般財源 : 3,249 千円

新型コロナウイルス感染症に対応する医療提供体制等整備事業について  
 [3条予算：繰出金（負担金交付金）] ※病院事業会計への一般会計繰出金

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として、第二種感染症指定医療機関である市立島田市民病院の医療従事者及び患者の3密対策に係る体制整備のため、資器材を整備する。

2 事業対象

種 類	名 称	数 量
消耗備品	クリアパーテーション	36ヶ所

3 実施期間

令和3年4月から令和3年9月まで

4 補正予算額【本事業分】

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 入		
第1款 病院事業収益	12,963,013千円	4,987千円	12,968,000千円
第2項 医業外収益	855,865千円	4,987千円	860,852千円
第5目 負担金交付金	409,635千円	4,987千円	414,622千円
	支 出		
第1款 病院事業費用	18,330,926千円	4,987千円	18,335,913千円
第2項 医業費用	13,893,469千円	4,987千円	13,898,456千円
第3目 経 費	1,689,188千円	4,987千円	1,694,175千円

新型コロナウイルス感染症に対応する医療提供体制等整備事業について  
 [4条予算：繰出金（他会計出資金）] ※病院事業会計への一般会計繰出金

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として、第二種感染症指定医療機関である市立島田市民病院の医療提供等体制の整備のため、医療器械器具を整備する。

2 事業対象

種 類	名 称	数 量
医療器械器具	サーモグラフィーカメラ	1 台
〃	クリーンパーテーション	3 式
〃	超音波診断装置	1 式
〃	気腹・排煙装置（腹腔鏡）	1 式
〃	排煙装置（開腹）	1 式
〃	ビデオ喉頭鏡	4 台
〃	神経探知刺激装置	3 式
〃	全身麻酔装置	1 式
〃	採痰ブース	1 式
〃	セーフティロビーチェア	2 式

3 実施期間

令和3年4月から令和3年9月まで

4 補正予算額【本事業分】

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 入		
第1款 資本的収入	2,368,120千円	29,223千円	2,397,343千円
第2項 出 資 金	810,487千円	29,223千円	839,710千円
第1目 他会計出資金	810,487千円	29,223千円	839,710千円
	支 出		
第1款 資本的支出	2,862,108千円	29,223千円	2,891,331千円
第1項 建設改良費	2,349,002千円	29,223千円	2,378,225千円
第2目 設 備 費	631,875千円	29,223千円	611,098千円

島田市立看護専門学校実習用シミュレーター購入事業について  
〔4条予算：繰出金（他会計出資金）〕 ※病院事業会計への一般会計繰出金

1 事業概要

コロナ禍により、新生児と乳幼児に接する実習の機会が減っている。その対策としてシミュレーターを購入し、活用した授業及び実習の補完を行う。

2 事業対象

シミュレーター 1 体

3 実施期間

令和3年4月から令和3年8月まで

4 補正予算額

事業費 : 395 千円

交付金充当額 : 395 千円

島田市立看護専門学校空間除菌脱臭機購入事業について

[4条予算：繰出金（他会計出資金）] ※病院事業会計への一般会計繰出金

1 事業概要

看護専門学校校舎1階の学生が多く使用する3部屋に空間除菌脱臭機を設置し、ウイルス抑制・除菌、脱臭を行うことで室内の衛生を保ち、感染を防止する。

2 事業対象

空間除菌脱臭機 3台

3 実施期間

令和3年4月から令和3年12月まで

4 補正予算額

事業費 : 924 千円

交付金充当額 : 924 千円

## 荒茶加工事業継続給付金について

## 1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響によって茶の消費が落ち込んだことにより、販売額が減少し、茶業を取り巻く環境は、大変厳しい状況になっている。そこで、当市の基幹産業である茶業の事業継続を支援するため、経営に大きな影響を受けた荒茶加工を行う事業者に対し、給付金を交付する。

## 2 事業対象

## (1) 対象事業者

市内に住所又は主たる事務所を有し、荒茶加工を行う個人、団体、農業協同組合、農事組合法人、合同会社、有限会社、株式会社

## (2) 対象要件

ア 令和2年度年間売り上げが前年比30%以上減少していること

イ 1番茶の売り上げが前年比30%以上減少していること（前年1番茶との比較）

ウ 2番茶の売り上げが前年比30%以上減少していること（前年2番茶との比較）

以上のいずれかに該当し、かつ、令和4年以降の事業を継続する事業者

※令和2年度において国の給付金等の支給を受けた場合は、支給額を収入分（売り上げ）に算入する

## 3 実施期間（受付期間）

令和3年4月1日から令和3年4月30日まで（1か月間）

## 4 給付金額及び限度額

- ・ 令和2年度（1年間）に荒茶加工事業に要した電気代、燃料代の合計金額1/10相当額（千円未満切り捨て）
- ・ 1事業者につき上限金額50万円

## 5 補正予算額

事業費 : 25,027千円

〔算出根拠：25万円相当×40件＝1,000万円 上限50万円×30件＝1,500万円〕  
通信運搬費（郵便）2.7万円

交付金充当額 : 15,000千円

県交付金 : 6,000千円（新型コロナウイルス感染症対策地域振興臨時交付金）

一般財源 : 4,027千円

## 商品開発支援事業について

### 1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインショッピングの利用が増加するなど、消費者の消費行動や心理に変化が生まれており、中小企業者等にとっては、新たな販路を開拓する機会になっている。

そこで、商品パッケージデザインや宣伝方法など販売を行う上での課題を解消し新たな販路を開拓するため、中小企業者等に専門家を派遣し、消費者向けの新商品開発及び商品改良に対する商品パッケージデザインや宣伝方法などの支援を行う。

### 2 事業対象

市内に主たる事業所を有する中小企業者等

### 3 実施期間

令和3年4月から令和4年3月まで

### 4 補正予算額

事業費	: 3,000 千円
交付金充当額	: 2,400 千円
一般財源	: 600 千円

## 無料通信アプリクーポン事業について

### 1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しており、中小企業者等を取り巻く環境は、これまで以上に大変厳しい状況になっている。

そこで、「島田市 LINE クーポン第3弾」として、市公式 LINE アカウントの友だち登録者に対して、市内店舗で利用できる割引クーポンを発行することにより、市民等に対して消費を喚起するとともに、デジタルを活用したクーポンの利用を促進し、中小企業者等の支援を行う。

### 2 事業対象

#### (1) クーポン対象店舗

以下のいずれかに該当する中小企業者等

- ・市内に主たる事業所を有するもの
- ・市内のみに運営店舗を有するもの

#### (2) クーポン利用者

市公式 LINE アカウントの友だち登録者

#### (3) クーポン概要

- ・以下の3種類から中小企業者等が1種類を選択し、利用されたクーポン（割引率最大40%）の金額を会計時に割引する。
  - ①1,000円以上で400円割引
  - ②2,000円以上で800円割引
  - ③3,000円以上で1,200円割引
- ・2週間期限のクーポンを週に1回配信する。
- ・1クーポン1回に限り使用可能とする。

### 3 実施期間

令和3年6月から令和3年9月（予定）

### 4 補助対象経費

利用されたクーポンの割引額の実績

### 5 補正予算額

事業費 : 90,000 千円  
交付金充当額 : 36,000 千円  
県交付金 : 44,000 千円(新型コロナウイルス感染症対策地域振興臨時交付金)  
一般財源 : 10,000 千円

## 消費回復支援事業費補助金について

## 1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、地域経済は大変厳しい状況に置かれている。そのような中、事業者等は、アイデアと行動力で経済の回復に向けて取り組んでいるところである。

そこで、令和2年度に引き続き、複数の事業者等が連携し、地域を盛り上げ、消費回復に資する取組を行う事業者等に補助金を交付する。

## 2 事業対象

## (1) 対象事業者

市内に住所を有する個人

市内に事業所を有する事業者等

## (2) 補助対象事業

- ・ 5者以上の市内店舗を有する事業者が自らの店舗で実施するセール

- ・ 5者以上の事業者が市内で実施するイベント

※イベントは、参加事業者のうち1/2以上が市内事業者であること

## (3) 対象要件

- ・ 経費の支出先は、市内事業者の活用を優先すること

- ・ 事業の実施に当たり、市の補助事業であることを明記すること

- ・ 交付を受けられるのは1年度内1回限り

- ・ 1事業者が補助事業に参加できるのは3回以内であること

## 3 実施期間

## (1) 申請受付期間

令和3年4月から令和4年1月まで

## (2) 補助対象期間

令和3年4月から令和4年2月まで

## 4 補助率及び限度額

補助率及び上限額：補助率 3 / 4

上限額 15者以上の連携した取組 1,500千円

5者以上の連携した取組 300千円

## 5 補正予算額

事業費 : 10,500千円

交付金充当額 : 8,400千円

一般財源 : 2,100千円

## 地域交流センター等感染拡大防止対策事業について

## 1 事業概要

新型コロナウイルス感染症対策備品として、A I 検温モニターを購入する。

## 2 事業対象

施設名	数量
島田市地域交流センター	1 台
しまだ音楽広場	1 台
島田市産業支援センター	1 台

## 3 実施期間

令和3年4月から令和3年6月まで

## 4 補正予算額

事業費 : 802 千円

交付金充当額 : 600 千円

一般財源 : 202 千円

オリンピック・パラリンピック合宿経費について

1 事業概要

東京 2020 オリンピック・パラリンピックの事前合宿受入れにおいて、海外から来日するアスリートの使用する施設を選手専用とすることにより、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する。

2 事業対象

オリンピック選手団にサウナ施設を提供する事業者

3 実施期間

令和 3 年 7 月（オリンピック選手団の事前合宿期間）

4 対象経費

サウナ施設を借り上げるために必要な経費

5 補正予算額

補正額：256 千円（サウナ施設借上料 36,500 円×7 日分）

事業費：538 千円

〔内当初予算分 282 千円  
衛生用品 144,120 円+翻訳料 137,500 円〕

交付金充当額：400 千円

一般財源：138 千円

## 道路環境改善事業について

### 1 事業概要

新型コロナウイルス感染症により、経済的に厳しい状況下にある市内業者へ経済支援を行う。併せて、破損している道路構造物（舗装等）の修繕工事を実施し、道路環境の改善を図る。

### 2 事業対象

道路維持修繕工事 10箇所

### 3 実施期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

### 4 補正予算額

事業費 : 10,000 千円

交付金充当額 : 8,000 千円

一般財源 : 2,000 千円

島田市新しい生活様式住宅リフォーム支援事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受け低下することが懸念される市民の住宅への投資意欲を喚起し、市内経済の活性化を図るとともに、新しい生活様式に対応した住まいづくりを推進するため、市内の住宅について新しい生活様式に対応したリフォーム等工事を行う者に補助金を交付する。

2 補助対象

(1) 補助対象者…リフォーム工事を行う者で以下の全てに該当する者

- ①本市に住所を有する者(実績報告書提出時に本市に転入し居住する者を含む。)
- ②申請時に市内に住所を有する交付対象者等に係る市税等の滞納がない者

(2) 補助対象工事…以下のリフォーム等工事

◎住宅内にウイルスを持ち込まないための工事
●宅配ボックス、モニター付きインターホン、タッチレス水栓器具、玄関脇手洗い器、タッチレス玄関ドアを設置する工事
◎住宅内の感染拡大を防止するための工事
●通風式玄関ドア等を設置する工事      ●網戸、窓を新設する工事
●居室の換気のため換気設備（換気機能付きエアコンを含む。）を新設し、又は交換する工事
●洗面台、トイレ又はシャワールームを追加する工事
●洋式便座を自動開閉式便座に交換する工事
●内装材、手摺、衛生器具等を抗菌・抗ウイルス機能のある建材へ更新する工事
●密を回避するため間仕切壁又は居室を増設する工事
◎テレワークに対応するための工事
●居室の防音性を高めるために、天井、床、間仕切り等に吸音材を充填し、又は防音パネル等を付加する工事
●ワークスペースを設置する工事      ●コンセント又はLANを増設する工事

3 実施期間

令和3年4月1日から令和4年2月28日まで

4 補助対象経費、補助率及び限度額

■補助対象経費：補助対象工事に要した経費

■補助率：2分の1      ■限度額：20万円（島田市金券で交付する。）

5 補正予算額

10,110千円（交付金充当額8,000千円）

防災施設・資機材整備事業について

○ 指定避難所等感染予防対策

1 事業概要

避難所における新型コロナウイルス感染症の予防対策を実施するため、備品類の保管用倉庫の建設並びに必要な備品の購入。

2 事業対象

① 工事請負費

避難所用防災倉庫設置工事（2基）

② 備品購入費

集合仮設トイレ（男性用・女性用 各1セット）

3 実施期間

令和3年4月から令和3年12月まで

4 補正予算額等

補正予算額	: 3,674 千円
財源 交付金充当額	: 1,400 千円
県支出金	: 1,837 千円
一般財源	: 437 千円

中学校施設改修事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底し、学校内の安全を確保するため、トイレの大便器を和式から洋式に改修する。

2 事業対象

初倉中学校 女子トイレの大便器を洋式に改修

便器6基を和式から洋式に改修(1階1基、2階3基、3階2基)

3 実施期間

令和3年7月から令和3年9月まで

4 補正予算額

事業費 : 3,500 千円

交付金充当額 : 2,800 千円

一般財源 : 700 千円

## 公民館施設感染拡大防止対策事業について

### 1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、公民館施設にA I 検温モニター及び飛沫防止パーテーションを設置する。

### 2 事業対象

#### (1) 対象施設

- ・公民館 3 館（金谷、六合、初倉）
- ・公民館類似施設 5 館（大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター）

#### (2) 購入予定物品

- ・A I 検温モニター 8 台
- ・飛沫防止パーテーション（講師演台用）50台

### 3 実施期間

令和 3 年 4 月から令和 3 年 7 月まで

### 4 補正予算額

事業費 : 2,579千円  
交付金充当額 : 1,967千円  
一般財源 : 612千円

社会教育施設無線LAN環境整備事業  
(公民館、野外活動センター、山村都市交流センター) について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の拡大により、市民等の生活や活動は大きな制約を受けているが、ICT等の活用によりその制約の一部を軽減し、生涯学習の継続を図るため、社会教育施設に無線LAN環境を整備する。

2 事業対象

- ・公民館3館（金谷、初倉、六合）
- ・野外活動センター山の家（宿泊棟）
- ・山村都市交流センターささま（宿泊棟、体育館）

3 実施期間

令和3年4月から令和3年7月まで

4 補正予算額

事業費 : 6,565 千円  
交付金充当額 : 5,000 千円  
一般財源 : 1,565 千円

社会教育課所管指定管理施設感染拡大防止対策事業  
 (文化施設、楽習センター、野外活動センター、山村都市交流センター) について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、社会教育課が所管する指定管理施設にA I 検温モニターを設置する。

2 事業対象

施設名	数量
島田市民総合施設プラザおおるり	2台
金谷生きがいセンター	1台
川根文化センターチャリム21	1台
しまだ楽習センター	1台
野外活動センター山の家	2台
山村都市交流センターささま	1台

3 実施期間

令和3年4月から令和3年7月まで

4 補正予算額

事業費 : 2,141 千円  
 交付金充当額 : 1,633 千円  
 一般財源 : 508 千円

図書館感染拡大防止対策事業について

1 事業概要

図書館における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、A I 検温モニターを購入する。

2 事業対象

施設名	数量
島田図書館	2 台
川根図書館	1 台

3 実施期間

令和 3 年 4 月から令和 3 年 6 月まで

4 補正予算額

事業費 : 802 千円

交付金充当額 : 600 千円

一般財源 : 202 千円

博物館感染拡大防止対策事業（本館・分館）について

1 事業概要

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、手洗い場、トイレ等の設備の改修及び館内受付にA I 検温モニターを設置する。

2 事業対象

博物館（本館・分館）

本館 トイレ等改修工事

A I 検温モニター購入

分館 トイレ等改修工事

A I 検温モニター購入

3 実施期間

令和3年4月から令和4年3月まで

4 補正予算額

事業費 : 6,836 千円

交付金充当額 : 5,400 千円

一般財源 : 1,436 千円

社会体育施設感染拡大防止対策事業について

1 事業概要

市内スポーツ施設における新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入口にA I 検温モニター又はサーモグラフィーカメラを設置する。また、島田市総合スポーツセンター（ローズアリーナ）の窓口及びトレーニング室にパーテーションを設置する。

2 事業対象

(1) 島田市総合スポーツセンター（ローズアリーナ）

名称	数量
A I 検温モニター	1 台
サーモグラフィーカメラ	1 台
設置工事費	1 式
パーテーション（トレーニング室用）	30 枚
パーテーション（トレーニング室窓口、事務所窓口、プール窓口用）	8 枚

(2) 島田球場

名称	数量
A I 検温モニター	1 台

(3) 金谷体育センター

名称	数量
A I 検温モニター	1 台

3 実施期間

令和3年4月1日から令和3年7月31日まで（A I 検温モニター導入事業）

令和3年4月1日から令和3年5月31日まで（島田市総合スポーツセンターパーテーション購入事業）

4 補正予算額

事業費 : 2,561 千円

交付金充当額 : 1,900 千円

一般財源 : 661 千円